

## 第 35 回(令和 7 年度) 小泉八雲顕彰文芸作品コンクール募集要項

- 【趣 旨】 焼津に滞在し、焼津を愛した小泉八雲の業績を普及・顕彰するため、八雲に関する作品を広く募集します。
- 【主 催】 焼津市
- 【共 催】 焼津市教育委員会
- 【後 援】 小泉八雲顕彰会
- 【募集作品】 小泉八雲を題材とした未発表の作品であれば何でも構いません。  
八雲作品の読書感想文、八雲への手紙、八雲ゆかりの地をめぐるの感想などを含む随筆、八雲を題材とした短歌・俳句・川柳・詩、八雲に関する研究論文など。
- 【資 格】 小学生以上
- 【募集期間】 令和 7 年 7 月 1 日（火）から 9 月 30 日（火）まで（当日消印有効）
- 【部 門】 (1)小学生の部 (2)中学生の部 (3)高校生の部 (4)一般の部
- 【応募条件】 小泉八雲を題材とした未発表作品。（日本語で書かれた作品に限ります。）  
応募は、1 人 1 編とし、短歌・俳句・川柳は 5 首（5 句）で 1 編とします。  
いずれも 400 字詰縦書き原稿用紙 5 枚以内とします。  
ただし、研究論文については 400 字詰縦書き原稿用紙 10 枚以内とします。  
パソコン原稿の場合は、A 4 判(横長)20 字×20 行(縦書き)。
- 【応募上の注意】 ①作品は、本人の自作で小泉八雲を題材とした未発表の作品に限ります。  
②作品は、楷書ではっきり書き、原稿に必ず題名を書いてください。  
短歌・俳句・川柳も 5 首（5 句）をまとめた題名を書いてください。  
小学生・中学生は鉛筆書きでも構いませんが、丁寧に書いてください。  
③作品には、必ず応募用紙をつけ、題名・氏名・年齢（児童・生徒の場合は、学校名・学年も記入）、住所、電話番号を記入してください。  
また、読書感想文については、読んだ本の書名・著者（訳者）名・出版社名を記入してください。  
④作品は、常用漢字、新仮名づかいを原則としますが、短歌・俳句は、旧仮名づかいでも構いません。  
⑤ペンネームの使用もできますが、応募用紙には本名も記入してください。  
⑥上記要件に欠ける場合は、失格となる場合があります。  
⑦応募原稿は、返却いたしませんので御承知ください。  
⑧応募された作品についてのお問合せには応じられません。  
⑨入選作品の著作権は、主催者に帰属します。  
⑩入選者を含む応募者の氏名・所属・住所および作品に関する事項について、広報一般に使用・掲載されること及び報道機関に提供することを許諾するものとします。

【審査及び賞】焼津市が委嘱した審査員により、①小学生の部 ②中学生の部 ③高校生の部  
④一般の部 の4部門別に審査を行います。

入選者（最優秀賞、優秀賞、奨励賞）には、表彰式において賞状及び記念品を贈ります。応募者には、表彰式後に作品集と参加賞を贈ります。

【発表】入選者にのみ、令和8年1月下旬に通知でお知らせする予定です。

【表彰式】令和8年3月8日（日）（予定）

なお、表彰式出席に要する交通費等は本人負担となります。

【作品集】入選作品は、作品集に掲載します。入選作品の掲載にあたり、誤字・脱字は訂正し、句読点や仮名づかいについて、加除する場合があります。作品集には、応募者全員の氏名等を掲載させていただきます。また、入選作品は、焼津小泉八雲記念館ホームページに掲載する場合があります。

【応募・問い合わせ先】〒425-0071 静岡県焼津市三ヶ名 1550 番地

焼津小泉八雲記念館 TEL (FAX 兼用) 054-620-0022

URL <http://www.city.yaizu.lg.jp/museum/yakumo/>

E-mail [koizumiyakumo@city.yaizu.lg.jp](mailto:koizumiyakumo@city.yaizu.lg.jp)

----- (切り取り線) -----

### 第 35 回 (令和7年度) 小泉八雲顕彰文芸作品コンクール応募用紙

応募部門	○で囲んでください ①小学生の部 ②中学生の部 ③高校生の部 ④一般の部		
題名			
ふりがな 氏名		ふりがな ※ペンネーム	
※ペンネームご記入の方は、作品集にペンネームで掲載します。			
学校名・学年	学校	年	年齢 歳
住所	〒		
電話番号			
※以下は読書感想文の方のみ記入してください。			
読んだ本の書名			
著者(訳者)名			
出版社名			